

放課後等デイサービス自己評価表 集計および施設内会議結果					施設名： アプリ児童デイサービス高島平	
公表：令和6年3月1日 自己評価実施職員数：10人					検討会議実施日： 令和6年1月22日	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善を要する点の有無 施設内会議での意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	2	0	利用児童の成長を鑑みると広さはいくらでも欲しくなってしまう。 また、クールダウンするスペースの充実等も検討したい。 1人あたりの㎡数は規定以上なので現在の配置や導線を見直してみる。
	②	職員の配置数は適切であるか	9	1	0	規定以上の人員配置をしているが、児童の特性・安全面を鑑みると、どうしてももっと職員がいたら療育の幅が広がり、「してあげられる事」の幅が増えると考えてしまう。 また、男女比、パワーバランスの配慮も必要との意見あり。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	3	0	トイレに入る際に1段・玄関に4段の階段（電動椅子設置）がある。 体幹の弱い児童などの利用もある為注意して使用すること。 注意箇所には赤い印がついています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9	1	0	前月の反省点から毎月の目標を定め、毎朝朝礼にて共有している。また、毎月職員全員参加にて「職員会議」「研修」「虐待防止委員会」を行うと共に「ヒヤリハット」の提出と周知をしている。 毎日の事なので確認が作業とならないよう、各職員が向上心を持って参加すること。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	0	職員会議にて毎年2月に意見交換会を行わせて頂いております。 皆様のご参加ありがとうございます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1	0	施設として集計後、本社へ送付し、本社にてホームページへ公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	10	0	0	第三者委員会による外部評価は現在実施しておりませんが、日々の清掃、理念やルールの厳守をしており、今後も改善と維持に努めてまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0	0	月に1度、全職員を対象にし「研修」と「会議」を開催。 また、年間計画に基づいて「虐待防止委員会」「身体拘束適正化委員会」「感染症対策委員会」を行っています。皆様のご参加ありがとうございます。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	半年に1度、各ご家庭と面談し、面談記録を共有しています。 また面談前と面談後に職員間で最近の児童の様子、ご家庭と共有したいこと等を話し合い面談を行っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0	0	定められたフォーマットを使用し作成しています。 新規・更新時に全職員に共有し確認印をいただいています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	0	各児童の活動プログラム、日々のタイムスケジュール等に関しましては今はゴールではありません。月1の職員会議にて立案、見直しを行ってまいります。よりチーム力を高めより良い施設となるよう意見を出し合いえるよう努力してまいります
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	0	現在は週間にてレクの変更を行っています。それぞれのレクの目的や意味を考慮し、有意義な時間となるように行っておりますが、より良くなるよう、常に話し合い更により良い物にして行きます
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	9	1	0	レクやイベントの開催、季節の催し、工作等、たくさんのアイデアがでて非常に嬉しい。 職員数や時間などには規定はございますが、今日より明日はもっと素晴らしい支援が出来るよう、これまで通り精進していきましょう。また反省はしっかり行い常に改善し前進できるような努めましょう。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	10	0	0	個別計画では必ず個別の目標と集団での目標を定め、1日のスケジュールの中に個別で行うチャレンジの時間と、集団で行うレクの時間を設けて支援している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	0	支援開始前の朝礼で職員間の打ち合わせを行っています。 当日役割分担表、本日のスケジュール確認、前日の引継ぎ、意見交換を行うと共に運転ルートの注意点、月の目標などの確認も行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1	2	重要な振り返りについては、都度実施しております。 職員間での支援方法の振り返りや気づいた点については、朝礼にて共有しております。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	0	各ご家庭との連絡ノートに毎日記入しています。 排尿、排便の時間、水分摂取時間、活動内容、施設からの連絡等、たくさんの項目があり、ご家庭の捺印を頂いた後、施設にて5年間保管し、支援を振り返れるものとなっております。 重要項目は必ず共有ノートに転記。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	0	半年に一度ご利用者様のご家族と面談を行うと共に、同じく半年に1回、学校と相談支援員との意見交換を行っている。モニタリング記録に関しては、全職員に共有し確認印を押している。今後も継続して行っていきます。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	10	0	0	行っている支援の中核は全てガイドラインに沿っております。 ガイドラインは各職員に配布しております。今一度確認の程宜しくお願い致します。 また、施設研修会にて年に1度共有する時間を作らせていただいております。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1	0	管理者と児童発達支援員、施設長が参加。 状況に応じて児童指導員も一緒に参加する場合があります。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	2	0	項目に合わせて、フロアリーダー、施設長、管理者が行っている。 内容についてはいつも共有ノートに記入している通りです。 今後も細かく報告してまいります。確認と確認印をお願い致します。

関係機関や保護者との連携	⑳	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	0	1	現在、医療的ケアが必要な児童の受け入れは行っていない。風邪や切り傷の塗り薬、飲み薬などは本人が行える場合のみ。主治医からの服薬手帳のコピーは個人ファイルに保管しています。
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	10	0	0	年に数回来所していただき、情報共有をしている園もあり。その他の園は相談支援事業所を通じ、伝達があった場合のみ行っています。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	1	0	卒業生の進路によって異なりますが、就業先、または進学先にて必要とされた場合に限り、情報を共有させて頂いております。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	0	0	板橋区事業所連絡会会議にて、専門職員から研修やお話を頂く機会があります。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	3	以前は地域の児童館を訪れる機会や、板橋区内の中学校のボランティアによる施設訪問がありました。コロナ以降できていないのが現状。今後については職員間にてよく話し合い慎重に検討したい。
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	4	0	板橋区事業所連絡会また、東京都による連絡会などに参加し、決定事項に関しては、朝礼や連絡ノートにて共有しています。コロナ以降あまり参加する機会がないのも現状です。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	0	連絡ノートへの記載、送迎時での伝言、また、急を要する場合に関しては電話連絡を行うと共に必要に合わせ期限を待たず都度都度面談を行っています。変更事項や報告事項に関しては朝礼での報告に合わせ共有ノートに記載し共有している。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	8	1	1	児童の特性に合わせ、ショートステイ利用の提案、またお母様などの体調に合わせ、相談窓口への紹介等、ケースに応じ行っておりますが、家庭事情や守秘義務等を鑑みて、全職員に共有ししない場合も多いです。ご理解下さい。
保護者への説明責任等	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	0	契約時に説明させて頂いております。なかなか一度では理解が難しい所もあるため、随時質問も受付している。
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	0	随時行っております。また、保護者様からの要請がない場合でも、半年に1度、個別面談の時間を設けさせて頂いております。
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	4	以前は施設内イベント等へご家族の見学を促し保護者同士の連携を図る機会も作っていましたが、コロナ以降、感染症のリスクもあり、見学禁止とはしないまでも、大きく告知する事は控えています。方法を変えた連携ができればと考えています。
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	0	随時受付、迅速に対応しています。また、施設の「ご利用相談」「苦情窓口」を備え、契約書に記入し、施設担当者は施設長「小池美里」となっております。連絡ノートへの記入、または送迎時に苦情を伝えていただく場合もあります。今まで通りすぐ施設長・管理者へ報告ください。迅速対応します。
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	2	定期的な会報などの配布は行っていないが、不定期にて必要情報の折込を連絡ノートに挟み込む事で情報発信を行っている。
	㉝	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	個人情報は全て事務所内の鍵付き書庫にて管理、また掲示物も細心の注意をはらっている。
	㉞	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	0	現在は、ケースに応じ、出来る範囲内にて電話・メール・対人にてそれぞれ対応しています。保護者様、職員のお互いの負担の間を取って、お互いのストレスがないよう今後もよく話し合いながら配慮の範囲を広げていけたらと考えている。
	㉟	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	3	1	以前は敬老の日に近隣の老人施設の利用者等を招待したり、地域のフラダンスサークルや民謡会の演奏や踊りの鑑賞会を行ったりしていた。コロナ以降は慎重となり現在は行っていない。慎重に話し合い今後について決定したい。
非常時等の対応	㊱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	10	0	0	研修等も非常に多く、年間何度もマニュアルの読み合わせや意見交換を行っている。職員に負担をかけている点は否めないが、非常に重要な事柄である事を理解し、より深く今後も情報共有していきたい。
	㊲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0	0	毎年2月、6月、10月の年に3回行っています。何度行っても十分とはいえず、毎回、職員から新しい問題点やアイデアがでてくる。より安全を期した訓練ができるよう、準備を進められればと思います。
	㊳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0	0	虐待防止の研修、また虐待防止委員会などを行い、話し合いの機会を確保していますが、どれほど話し合っても十分とはならない事項です。今後もより多くの時間を使い、より深く話し合いを行いたいと思います。
	㊴	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	10	0	0	身体拘束については、ご家族への相談・説明をしっかりと行い、ご了承を得た上で身体拘束同意書に捺印を頂き、個別支援計画書に記載させて頂いております。今後も職員間、関係者等で意見交換を行い、適正な支援を検討して参ります。
	㊵	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	0	0	保護者様を介して、医師からのアレルギー診断を把握しています。面談記録への記載はもちろん、見える化とし、給湯室へのアレルギー表の掲示を行っている。
	㊶	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	0	0	毎月、各職員に必ず最低一枚の提出としていて、会議検討を行い改善に努めている。提出して頂いた書面に関しては、施設長または管理者の意見記入後、職員全員に共有しています。

保護者向けアンケートをふまえての改善点・意見など

当施設をご利用いただいております皆様からのご意見、非常にうれしく思います。  
また頂いたご意見を真摯に受け止め、より良い施設にしていきたいと思います。

今後の目標としましては、不透明である部分を明確化できるよう、レクの目的等を丁寧に伝えると共に、施設内で行われている研修や会議内容の報告、外部研修の様子も含め発信力を強化する方法を構築・考案してまいります。  
また、不思議に思った点などはすぐに相談できる環境を整備し、間口の広いオープンな施設となるよう尽力してまいります。  
見学や面談等、いつでも行える体制を整えておりますので、ご意見等何か感じた点があればすぐに質問できる環境をより整備し、間口の広いオープンな施設となるよう尽力してまいります。